

## 研究概要

### 1. 研究名称 または課題名テーマ等

外来血液透析患者の身体機能と予後に関する検討-後ろ向きコホート研究

### 2. 研究責任者(当院)

所属：リハビリテーション室

氏名：三嶽 侑哉

#### 共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：なし

代表名：なし

### 2. 分担研究者

所属：腎臓内科

氏名：藤井 隆之

所属：看護部 透析室

氏名：石村和美、井上 利紗、永田 愛子

所属：リハビリテーション室

氏名：白井智裕、加藤木丈英、田畑吾樹、鈴木舞花、大野隼汰

### 4. 研究対象者

2016年10月1日～2022年12月31日の間に、聖隷佐倉市民病院において外来通院している血液透析患者の方。

### 5. 研究の必要性

近年、血液透析患者の身体機能低下、サルコペニア、フレイルの有病率は高まってきていると報告されている。そのため当院では、身体機能の把握、運動指導を目的とし2016年から外来血液透析患者を対象に年1回身体機能検査を行なっている。しかし、身体機能の低下が、転倒や入院、予後と関連するかが不明である。身体機能低下が転倒や入院、予後と関連するかを検討することで、身体機能維持・向上の目標を、具体的な数値で設定し、他職種で共有することができるようになり、外来血液透析患者に対して予防的な取り組みの検討につながると考えられる。

### 6. 研究等によって生じる個人への影響と医学上の貢献の予測

後ろ向きコホート研究であり、日常診療にて収集した情報のみを使用するため、本研究によって生じる個人への影響はないと考えられます。

今回の検討により医学上の貢献の予測としては、身体機能の評価を行うことで、転倒や入院等の予後予測につながることで、早期にリスクが高い患者を抽出でき他職種で予防に取り組むことが可能となると考えられる。

### 7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151 (代表)

担当者氏名：三嶽侑哉

対応時間：8:30-17:00